

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

センチネルリンパ節シンチグラフィにおける標準撮像法の構築に関する研究

1. 研究の対象

センチネルリンパ節シンチグラフィに関するアンケート調査に回答された医療機関の方および研究協力医療機関（金沢大学附属病院、大阪市立大学医学部附属病院など）にて、平成 27 年 4 月 1 日以降にセンチネルリンパ節シンチグラフィ検査を行われた方

2. 研究目的・方法

乳がんや悪性黒色腫の標準的な手技となったセンチネルリンパ節生検ではあるが、2012 年に行われたセンチネルリンパ節シンチグラフィのアンケート調査において、放射性医薬品の投与量、投与から撮像や手術までのスケジュール、撮像法などが施設によって大きく異なっているが明らかになっている。そこで、新たにセンチネルリンパ節シンチグラフィに関するアンケート調査を行い、現状分析を行う。また、臨床で得られた画像データを匿名化したのちにセンチネルリンパ節の大きさや位置などの特徴量を計測する。得られた特徴量もとにしたファントムを作成し、実験を行うことでセンチネルリンパ節シンチグラフィにおける標準撮像法の構築を試みる。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：医療機関にて撮像された画像データ（SPECT）等

情報：センチネルリンパ節シンチグラフィに関するアンケート調査の回答 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：茨城県立医療大学 保健医療学部 放射線技術科学科 對間 博之
（住所：茨城県稲敷郡阿見町大字阿見 4669 番地 2 電話：029-840-2164）